



2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年7月31日

上場会社名 株式会社宇徳 上場取引所 東
 コード番号 9358 URL https://www.utoc.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田邊 昌宏
 問合せ先責任者 (役職名) 経理財務部長 (氏名) 古山 貴一 (TEL) 045-201-6583
 四半期報告書提出予定日 2019年8月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日~2020年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収入		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	13,266	△6.1	754	8.8	868	△1.2	580	△7.8
2019年3月期第1四半期	14,122	0.9	693	△4.8	879	11.2	629	53.2

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 631百万円(31.7%) 2019年3月期第1四半期 479百万円(18.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	13.41	—
2019年3月期第1四半期	14.55	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第1四半期	43,614	32,094	73.4	740.56
2019年3月期	44,332	31,981	72.0	737.98

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 32,027百万円 2019年3月期 31,915百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	12.00	12.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	0.00	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収入		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	27,100	△3.2	1,100	△10.7	1,200	△18.1	700	△29.6	16.19
通期	55,900	△5.2	2,900	△14.5	3,000	△18.8	2,000	△19.0	46.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期1Q	43,448,099株	2019年3月期	43,448,099株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	200,806株	2019年3月期	200,786株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期1Q	43,247,298株	2019年3月期1Q	43,247,384株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、（添付資料）3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間においては、米中貿易摩擦の長期化や中国経済の減速、中東における地政学的リスクの高まりなど、世界経済の先行きには不透明な状況が続きました。わが国経済は、輸出や鉱工業生産に海外経済の減速の影響がみられるものの、極めて緩やかな金融環境の下、堅調な雇用・所得環境がもたらす内需の下支えにより、振れを伴いながらも緩やかな拡大基調を維持しました。

当社を取り巻く事業環境としては、京浜港（東京港・横浜港）全体での外貿コンテナ取扱量が特に5月で減少しましたが、これは新天皇即位の日を挟む10連休によるターミナルの不稼働の影響が大きいと考えられます。輸出では、産業機械が大きく減少した一方、建機や完成車は前年同期並みとなりました。また、当社プラント・物流事業のコア領域のひとつである国内橋梁工事では、公共インフラストラクチャーの更新需要が継続しました。

このような経営環境の中、当社グループは効率的な事業運営を推し進めた結果、セグメント別の業績は次のとおりとなりました。

上段：営業収入 下段：経常損益 (単位：百万円)

セグメントの状況	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	増減額	増減率
港湾事業	5,776	5,577	△199	△3.5%
	483	536	53	11.0%
プラント・物流事業	8,215	7,552	△663	△8.1%
	366	281	△84	△23.1%
その他	129	136	6	5.1%
	28	50	21	74.6%

① 港湾事業

コンテナターミナルでは、横浜港でコンテナ取扱量を減らしましたが、東京港での取扱いを伸ばした結果、前年同期比でコンテナ取扱量が増加しました。その他在来船荷役等においては、車輻の取扱いが減少しました。コンテナターミナルをはじめ各事業所で作業効率化等による損益改善に努めた結果、事業全体では前年同期比で減収増益となりました。

② プラント・物流事業

プラント部門では、海外の取組み工事が一段落し、新たに国内でバイオマス発電設備の据付工事を着工しました。また、物流部門では、ドライバー不足や港湾地区の慢性的な道路渋滞を背景とした輸送コスト上昇に対応するため、料金改定を行い収益改善を進めました。しかしながら、前期における海外工事の収益、利益規模を埋めるには至らず、事業全体では前年同期比で減収減益となりました。

③ その他

自社ビル等不動産の賃貸等があります。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の営業収入は13,266百万円（前年同四半期比6.1%減）、営業利益は754百万円（同8.8%増）、経常利益は868百万円（同1.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は580百万円（同7.8%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は43,614百万円となり、前連結会計年度末比718百万円の減少となりました。主な要因は、受取手形及び営業未収入金が2,100百万円、投資有価証券が203百万円、繰延税金資産が141百万円減少した一方、現金及び預金が665百万円、有形固定資産が927百万円増加したことによるものです。

負債は11,520百万円となり、前連結会計年度末比831百万円の減少となりました。主な要因は、支払手形及び営業未払金が909百万円、未払法人税等が300百万円減少した一方、リース債務（固定負債）が281百万円増加したことによるものであります。

純資産は32,094百万円となり、前連結会計年度末比113百万円の増加となりました。主な要因は、利益剰余金が61百万円、為替換算調整勘定が54百万円増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2019年4月26日「2019年3月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

なお、この業績予想は本資料公表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,212,844	4,878,083
受取手形及び営業未収入金	11,885,709	9,784,900
貯蔵品	67,007	90,518
関係会社短期貸付金	9,444,056	9,536,504
その他	1,088,137	1,221,941
貸倒引当金	△112,000	△103,680
流動資産合計	26,585,755	25,408,268
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,905,677	4,494,565
機械装置及び運搬具（純額）	2,547,435	2,461,560
工具、器具及び備品（純額）	280,086	317,515
土地	2,606,988	3,063,577
リース資産（純額）	239,410	524,417
建設仮勘定	1,046,109	691,405
有形固定資産合計	10,625,707	11,553,042
無形固定資産		
借地権	1,699,457	1,655,457
のれん	314,293	290,495
その他	329,286	336,087
無形固定資産合計	2,343,037	2,282,039
投資その他の資産		
投資有価証券	2,211,132	2,007,394
長期貸付金	666,000	666,000
繰延税金資産	1,070,631	929,477
その他	1,270,854	1,209,284
貸倒引当金	△440,179	△441,222
投資その他の資産合計	4,778,438	4,370,933
固定資産合計	17,747,184	18,206,016
資産合計	44,332,940	43,614,284

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	5,008,821	4,099,356
短期借入金	659,100	681,450
1年内返済予定の長期借入金	27,360	27,920
リース債務	123,918	128,143
未払法人税等	572,085	271,670
未払費用	445,888	451,574
賞与引当金	801,565	422,474
役員賞与引当金	75,334	16,500
その他	1,235,555	1,640,583
流動負債合計	8,949,629	7,739,673
固定負債		
長期借入金	20,519	13,959
リース債務	153,437	434,853
繰延税金負債	3,164	3,199
役員退職慰労引当金	184,203	204,160
退職給付に係る負債	2,767,194	2,786,154
資産除去債務	55,805	55,984
その他	217,985	282,211
固定負債合計	3,402,310	3,780,524
負債合計	12,351,939	11,520,197
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,155,300	2,155,300
資本剰余金	330,659	330,659
利益剰余金	28,237,737	28,299,248
自己株式	△30,527	△30,539
株主資本合計	30,693,169	30,754,668
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	792,667	785,600
為替換算調整勘定	488,374	543,240
退職給付に係る調整累計額	△58,628	△56,179
その他の包括利益累計額合計	1,222,413	1,272,661
非支配株主持分	65,417	66,756
純資産合計	31,981,000	32,094,086
負債純資産合計	44,332,940	43,614,284

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
営業収入	14,122,363	13,266,406
営業費用	11,252,899	10,339,100
営業総利益	2,869,463	2,927,306
販売費及び一般管理費	2,175,631	2,172,433
営業利益	693,831	754,872
営業外収益		
受取利息	8,744	8,733
受取配当金	42,599	43,853
受取賠償金	60,445	650
持分法による投資利益	—	4,414
為替差益	18,605	22,586
その他	57,792	40,656
営業外収益合計	188,187	120,894
営業外費用		
支払利息	2,713	6,759
その他	197	35
営業外費用合計	2,911	6,794
経常利益	879,107	868,972
特別利益		
固定資産売却益	29,991	1,450
投資有価証券清算益	17,205	—
特別利益合計	47,196	1,450
特別損失		
固定資産除売却損	2,220	811
特別損失合計	2,220	811
税金等調整前四半期純利益	924,083	869,611
法人税、住民税及び事業税	64,195	147,973
法人税等調整額	230,719	141,501
法人税等合計	294,914	289,474
四半期純利益	629,168	580,137
親会社株主に帰属する四半期純利益	629,168	580,137

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
四半期純利益	629,168	580,137
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,885	△7,066
繰延ヘッジ損益	△14,270	—
為替換算調整勘定	△139,185	56,204
退職給付に係る調整額	2,094	2,449
その他の包括利益合計	△149,476	51,587
四半期包括利益	479,692	631,724
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	480,648	630,385
非支配株主に係る四半期包括利益	△956	1,338

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

当第1四半期連結会計期間より、一部の在外子会社においてIFRS第16号「リース」を適用しております。これにより、借手のリース取引は、原則としてすべてのリースを貸借対照表に資産及び負債として計上することとしております。

当該会計基準の適用に伴い、当第1四半期連結会計期間末において、リース資産（純額）が258,657千円、流動負債のリース債務が4,782千円、及び固定負債のリース債務が255,353千円それぞれ増加しております。なお、当第1四半期連結累計期間の損益に及ぼす影響は軽微であります。